

# 新西宮マリンカーニバルオープンヨットレース 2024

## オープンヨットレース 帆走指示書(SI)

[DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。

[SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することでもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

[NP]は、この規則の違反の艇は、艇による抗議の対象とならないことを意味する。これは、RRS 60.1(a) を変更している。

### 1 適用規則

1.1 本レガッタは『セーリング競技規則』(2021-2024) (以下 RRS)に定義された規則を適用する。

1.2 レース公示と帆走指示書の間に矛盾が生じた場合には、帆走指示書を優先する。

### 2 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、5月11日(土)の09:30までに掲示される。

### 3 [DP][NP]選手とのコミュニケーション

3.1 公式掲示は、関西ヨットクラブ 1Fの南側テラスに設置する公式掲示板に掲示する。

3.2 レース・オフィスは関西ヨットクラブ事務局に位置する。電話: 0798-26-0691、email: [office@kyc.or.jp](mailto:office@kyc.or.jp)

3.3 レース委員会は、水上ではレース運営を円滑に進めるため競技者へ VHF 無線 CH72 で連絡することがある。ただし、あくまでも案内で各レース艇に傍聴および指示に従う義務はない。

### 4 [DP][NP]行動規範

競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

### 5 陸上で発せられる信号

5.1 陸上で発せられる信号は、クラブハウス2F テラスのフラッグ・ポールに掲揚される。

5.2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」の中の「1分」を「60分後以降」に置き換える。

### 6 レース日程

#### 6.1 レース日程

5月11日(土)	09:30-10:00	受付・出艇申告 (KYC ウェットバー)
	11:55	"A" class 予告信号
	12:00	"A" class スタート信号
	(ゼネラルリコールの場合 12:05 再予告信号	12:10 再スタート信号を予定)
	12:15	"B" class 予告信号
	12:20	"B" class スタート信号
	(ゼネラルリコールの場合 12:25 再予告信号	12:30 再スタート信号を予定)
	12:35	"C" class 予告信号
	12:40	"C" class スタート信号
	(ゼネラルリコールの場合 12:45 再予告信号	12:50 再スタート信号を予定)
	12:55	"D" class 予告信号
	13:00	"D" class スタート信号
	(ゼネラルリコールの場合 13:05 再予告信号	13:10 再スタート信号を予定)
	13:15	"E" class 予告信号
	13:20	"E" class スタート信号
	(ゼネラルリコールの場合 13:25 再予告信号	13:30 再スタート信号を予定)
	13:35	スタートライン消失
	15:00	全クラスタイムリミット

### 7 クラス分け及びクラス旗

7.1 クラス分け及びレーティングの発表は5月4日(土)17:00迄に関西ヨットクラブ HP (<http://kyc.or.jp/>)にて行う

が、5月11日09:30-10:00受付・出艇申告の際に配布するエントリーリストを正とする。

7.2 クラス旗は、“A”class[白色旗]、“B”class[黄色旗]、“C”class[赤色旗]、“D”class[水色旗]、“E”class[緑色旗]とする。

## 8 レース・エリア

8.1 レース・エリアは、A海面(大阪湾、西宮防波堤沖)とする。(SI添付図A<レース・エリア図>参照)

## 9 コース

9.1 SI添付図B<コース図>の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9.2 マーク位置はSI付属文書B<コース図>の見取り図に示している座標位置から、当日の海象その他の理由により多少移動する場合がある。

## 10 マーク

以下のマークを使用する。

A点 オレンジ色の直径約2.0m、高さ約1.5mのトマト型ブイ

B点 緑色の直径約2.0m、高さ約1.5mのトマト型ブイ

C点 ピンク色の直径約1m、高さ約1.5mの涙滴型ブイ

D点 緑色の直径約2.0m、高さ約1.5mのトマト型ブイ

E点 オレンジ色の直径約2.0m、高さ約1.5mのトマト型ブイ

## 11 スタート

11.1 レースはRRS 26を用いてスタートさせる。

11.2 参加艇はクラス分けされたスタート時刻に従いスタートすること。

11.3 スタートラインは、スターボードの端にあるレース委員会の信号艇上にオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のA点のマークのコース側との間とする。

11.4 スタート信号時に艇体がスタートラインのコースサイドにあり、その艇が特定される場合には、レース委員会はVHF無線チャンネル72でそのセイルナンバー、艇名またはゼッケン番号を送信するように努める。ただし、送信できなかったり、送信のタイミングが的確でなかったりしたとしても、救済要求の根拠にならない。これはRRS 62.1(a)を変更している。

11.5 13:35 スタートライン消失時間までにスタートしなかった艇は、審問なしに『スタートしなかった(DNS)』と記録される。これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。

11.6 予告信号が発せられていないクラスの艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。

## 12 コースの次のレグの変更

12.1 マークの変更は行わない。

## 13 フィニッシュ

13.1 フィニッシュ・ラインは、レース委員会の信号艇上にブルー旗を掲揚しているポールと、フィニッシュマークのA点のマークのコース側との間とする。

13.2 コース短縮の場合、フィニッシュ・ラインは、レースコミッティーの信号艇のブルー旗を掲揚したポールとコースの最も近いマークのコース側との間とする。これはRRS 32.2(a)を変更している。

## 14 ペナルティー方式

「1回転ペナルティー」とする。これはRRS44.1 および 44.2 を変更している。

## 15 タイム・リミット

15.1 タイム・リミットは15:00とする。

15.2 タイム・リミットの時刻までにフィニッシュしなかった艇は審問なしに得点17.2に従った順位が記録される。これはRRS 35 と A4 を変更している。

## 16 審問要求

- 16.1 抗議締切時刻は5月11日16:30とする。
- 16.2 審問要求の様式は、関西ヨットクラブにあるレース・オフィスで入手できる。
- 16.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、5月11日16:40迄に通告が掲示される。審問は、関西ヨットクラブにあるプロテスト・ルームにて掲示された時刻に始められる。

## 17 得点

- 17.1 得点方式は、各艇の修正時間は小数点以下を四捨五入して秒単位までを計算する。  
各ボーナス係数は以下の通りとする。  
ダクロンメイン：2%   メインファーラー：5%   ブームファーラー：2%   ダクロンジブ：1%  
ジブファーラー：4%   アイポイントを超える位置のスピン/ジェネカー：-1%   ノンスピン：5%  
ノンポール(ガンポールはポールとみなす)：1%   ソリッドペラ：10%   ダブルハンド：3%  
電動ウインチ使用：-1%   水上係留艇：3%   船齢1年につき：0.2%(最大6%)
- 17.2 タイム・リミットの15:00までにフィニッシュ出来なかった艇には、15:00までにフィニッシュした艇の成績の後に、フィニッシュマークの一つ手前のマークの回航タイムを元にして計算した修正時間により決定した順位に対して低得点方式に従った得点が与えられるものとする。更に15:00までにフィニッシュマークの一つ手前のマークも回航しなかった艇には同様にその前の回航マークの回航タイムを元にして計算した修正時間により決定した順位に対して低得点方式に従った得点をと、順次一つでも回航マークを回航した艇に得点を与える。回航タイムはバウがマークに差し掛かったおおよその時刻とする。
- 17.3 スタート時間より早くスタートしてそのままレースした艇に対しては本来のスタート時間から計算した所要時間の150%を所要時間として計算した順位の得点を与える。この場合の得点は他の艇と同一になる場合がある。

## 18 [DP][NP]安全規定

- 18.1 参加艇(Dragon クラス艇、または物理的に取付が出来ない艇を除く)は、貸与されたゼッケンを両舷の上段のライフラインの船首に寄せた位置に見えやすい様に 取り付けなければならない。
- 18.2 スタートしない艇、またはリタイアした艇は、速やかにレース委員会の信号艇にVHF無線チャンネル72にて連絡、またはレース本部(KYC事務局0798-26-0691)に連絡しなければならない。
- 18.3 帰着した艇の代表者は、速やかに関西ヨットクラブ事務所にて、貸与されたゼッケンを返却すると共に帰着申告書に署名しなければならない。
- 18.4 乗員は、艇が海上にいる間、個人用浮揚用具(ライフジャケット)を着用しなければならない。

## 19 [DP][NP]乗員

複数の艇に対しての乗員登録は認められない。

## 20 [DP][NP]装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。

## 21 運営艇

運営艇はOFFICIAL旗を掲揚する。PROTEST旗、JURY旗、PRESS旗を掲揚している艇も運営船である。

## 22 [DP][NP]支援者艇

レース艇に影響を与えないよう十分注意すること。

## 23 [DP][NP]ごみの処分

ごみを海中に投棄してはならない。

## 24 [DP][NP]停泊

- 24.1 外来艇はビジターバースに係留すること。上架艇は指定された場所に係留すること。係留場所については新西宮ヨットハーバー(0798-33-0651)に係留場所を確認すること。係留場所に有ったもやいロープは係留前と同じ状態に必ず戻すこと。

## 25 賞

- 25.1 総合第1位の艇に賞を与える。

25.2 各クラス 1~3 位の艇に賞を与える。

## 26 リスク・ステートメント

26.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

26.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3 『レースをすることの決定』参照)。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

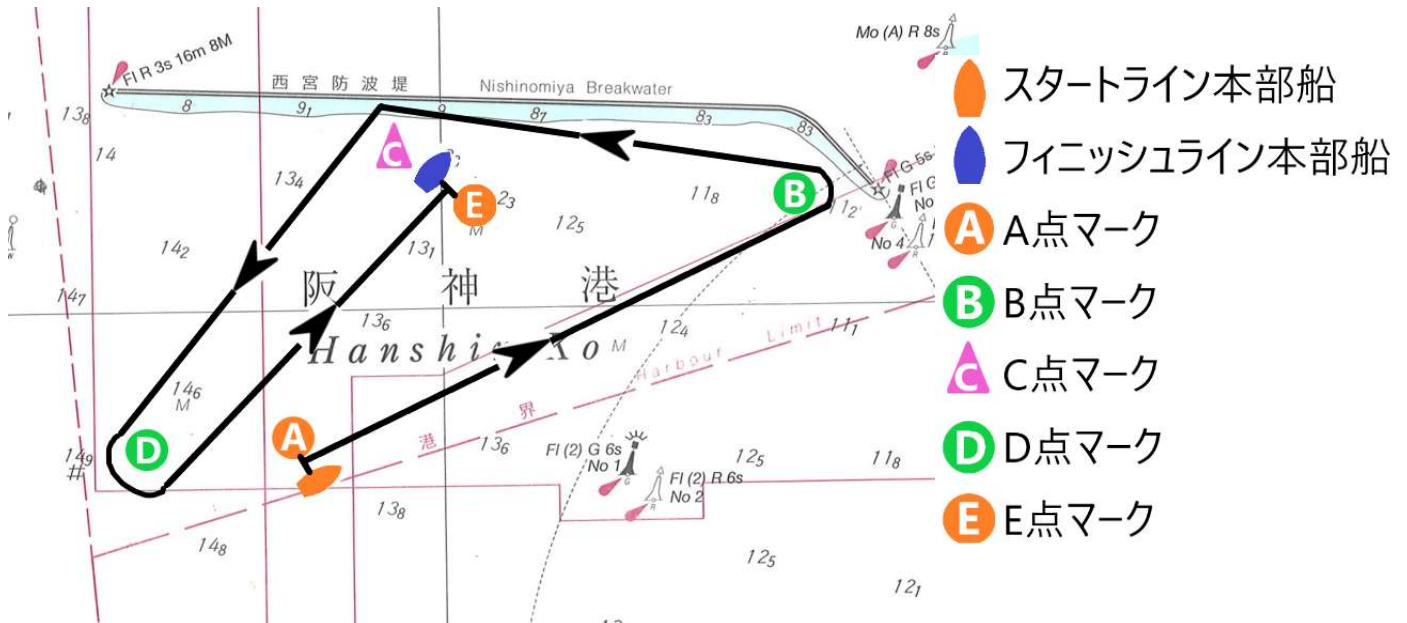
### SI 添付図 A<レース・エリア図>



※上記に示すレース・エリアはレース・エリアの所在海域を示す図で有り、レース・エリア範囲を正確に示す図ではない。

### SI 添付図 B<コース図>

スタート - B点 - C点 - D点 - フィニッシュ



#### 各マーク位置

A 点(オレンジ色ブイ)	34° 39. 4 'N	135° 19. 5 'E 付近
B 点(緑色ブイ)	34° 40. 2 'N	135° 21. 2 'E 付近
C 点(ピンク色ブイ)	34° 40. 3 'N	135° 19. 9 'E 付近
D 点(緑色ブイ)	34° 39. 5 'N	135° 19. 0 'E 付近
E 点(オレンジ色ブイ)	34° 40. 2 'N	135° 20. 1 'E 付近

※ 上記コース図に記載の各マーク及び本部船の位置は緯度経度を正確に反映した図ではない。